

## 【概要】

### 2017年度 フラット35利用者調査

#### I 調査の概要

フラット35を利用された方の属性、住宅の概要等に関して、2017年4月から2018年3月までに買取り又は付保の承認を行った案件(借換えに係るものを除く。)のうち77,964件(2016年度:76,101件)について集計。

本調査はフラット35が創設された2003年10月の翌年度である2004年度から開始しています。

#### II 調査結果の主なポイント ※<>は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

##### 1 マンション購入者の1割超が60歳以上

マンション購入者に60歳以上の割合が、調査開始以来初めて1割を超えた(10.4%)。50歳代を加えた割合は4分の1を超える(26.6%)。<p3>

##### 2 年取倍率は緩やかに上昇

全国の年取倍率は、緩やかな上昇が続いている。<p12～p14>

##### 3 中古住宅の平均築年数が長期化

中古住宅の平均築年数は、中古戸建、中古マンションともに長期化し、中古戸建は18.9年、中古マンションは22.4年となった。<p17、p18>

##### 4 中古マンションの半数超は築20年を超える物件

平成8年以前に建築(表示登記)された物件が、中古マンションの半数超を占める(52.0%)。中古戸建でも4割を超える(42.8%)<p17、p18>。